

陸平縄文遺跡について



まつむら ひろし
 松村 広志
 議員

質問 茨城の宝を皆で選ぶ茨城新聞社の「いばらきセレクトシヨン125」が大きな反響を呼んでいる。（3月31日終了）ぜひ、国指定史跡・陸平貝塚をアピールしていきたい。国内には数多くの貝塚遺跡が存在するが、なぜ、陸平遺跡は三大遺跡とされ、国指定史跡の認定に至ったか。

答弁（教育長） 陸平貝塚遺跡は日本考古学の原点として知られており、また、その規模と景観も国際的に高い評価を得ている。新たに発見された小惑星に「Okadair

a」（NASAアメリカ航空宇宙局のホームページに掲載）と昨年命名された。また、遺跡の保全と発展に向けた村民主導によるボランティア団体「陸平をヨイシヨする会」の永年の活動も国史跡指定の重要な理由になっている。



質問 研究者によれば、私たちが旬の味覚を楽しむのも、主婦が家計を預かるのも、生活習慣のルーツは縄文時代に

あるという。そして、この時代は、何よりも平和と文化が愛され戦争が無かった社会と評されている。驚くほど豊かで人間的なこの時代には、持続可能な社会のモデルがある、とさえ言われる。

混迷を極める現代社会において、この貴重な縄文文化を内外にもっとアピールするべきではないか。また、観光立国を目指す我が国にあって、インバウンド（訪日旅行者）へ繋げることは、結果、本村の利潤に適うのみならず、国内外の、社会の創生に貢献してゆく事に思える。今後の対応とアプローチの意向は。

答弁（教育長） この素晴らしい縄文遺跡をどう活用していくか。今、人類社会の抱える様々な課題の対応に向け、縄文文化が大きなヒントとなり得ることは強く認識している。惑星の話も含め、当該遺跡を本村のシンボルとしなが

ら、以前提案した、他市町村にはない魅力的な施設や史跡を一体化して、村全体を公園化する村づくり（全村公園化構想）に近い内容の美浦村観光地化計画を進めることにより、インバウンドを増やすと同時に、首都圏からの訪問客を増やすことも行っていく必要があると思っている。

図書貸し出しサービスについて

質問 要介護の方をはじめ、健康的な理由から、自ら出向いて図書室に来られない方へ、ボランティアさんやヘルパーさんによる代理の貸し出しサービスは可能か。

答弁（教育次長） 要介護の方や障害者の方等への利便性の向上のためにも、代理貸し出しに加え、郵送等によるサービスも、今後検討していきたい。